

ソフトテニス全国大会出場を報告 橋本明さん・祈さん

天水オレンジに所属する橋本明さん(関下)、橋本祈さん(関下)は3月27日雪野副町長を訪問。3月30日に千葉県で開催された全国小学生ソフトテニス大会への出場を報告しました。

明さんは「今まで練習してきた成果を発揮したい」、祈さんは「後衛としての役割をしっかり果たしたい」と大会への意気込みを語り、雪野副町長は、「大きな大会に出場できるのはチャンス。ケガをしないように頑張ってください」と激励しました。



左から雪野副町長、橋本明さん、橋本祈さん



表敬訪問した中村くん(右から2番目)

空手の全国大会出場 中村陽彩くん

空手の芦原会館南関支部・木村道場所属(A-lifeなんかん)の中村陽彩くん(相谷)は3月20日、雪野副町長を訪問。3月23日に東京武道館で開催されたポイントアンドK.O.第34回空手道選手権大会への出場と、愛媛県松山市で開催された第13回芦原会館少年四国地区SABAKIトーナメントで「型の部」と「組手の部」で準優勝したことを報告しました。

中村くんは「ベスト4を目指して頑張りたい」と意気込みを語り、雪野副町長は「大会で結果を残しているのは素晴らしいこと。これからも頑張ってください」と激励しました。



土の中から頭を出したタケノコを発見

春の味覚を自分の手で まるごと田舎体験

農作業を通じて南関町を知ってもらおうと、まるごと田舎体験事業推進協議会(田中光秋会長)は4月7日、まるごと田舎体験事業のタケノコ掘りを宮尾で行い、大津町などから4組13人の家族が参加しました。

参加者は深く根を張るタケノコに悪戦苦闘しながらも、コツをつかむとタケノコのそり具合から掘る方向を見極め、楽しそうに掘る姿が見られました。

タケノコ掘りを終えた参加者たちは、「思った以上に深く掘らないといけないから、体力がいる」「数年前から参加しているので、うまくなっていきなと思う」と感想を述べました。

スポーツ利用の拠点としての更なる活用を B & G 海洋センター修繕助成決定書授与式

B & G財団(前田康吉会長)は、4月4日B & G海洋センター修繕助成決定授与式を町役場で行いました。これは南関町B & G海洋センターのリニューアル費用をB & G財団が助成するもので、体育館の屋根改修として2,730万円の助成が決定しました。

この助成金はボートレースの収益金の支援によるもので、「海洋センター評価」が優良である特A評価またはA評価であり、修繕により更なる利用促進が見込まれる「海洋センター」が助成の対象となっています。

授与式では、菅原悟志理事長が佐藤町長に決定書を授与しました。佐藤町長は「町民の皆さんが安心・安全にスポーツ活動ができ、防災施設の拠点となるよう、更なる利便性の向上に努めます」と述べました。



菅原理事長(左)、佐藤町長(右)

金栗氏がマラソンの基礎を築いた道を歩く

金栗ロードウォーク

NPO法人A-lifeなんかん(原口護代表)は「金栗ロードウォーク〜日本マラソンの父のルーツをたどる・1里半のかけあし登校〜」を3月17日に生家のある和水町と南関町で開催しました。

金栗四三氏がオリンピック出場への基礎を培ったとされる通学路を体験しようと、小学生から80代までの約300人が参加しました。

和水町にある金栗氏の生家から、玉名北高等小学校があった第三小学校までの道のりは約6キロメートル。参加者たちは、金栗氏が出場したストックホルムオリンピックのユニフォームを再現した日の丸とゼッケン「822」が描かれたおそろいの記念Tシャツを着用。コースの途中に用意された金栗氏に関するクイズや、休憩をはさみながら、約1時間半かけ金栗四三氏が走って通学した道を歩きました。

体操クラブの友人と参加した池田康生くん(小原)は、「坂道がきつくて少し疲れたけど、楽しかった。毎日、往復を走って通学していた金栗さんは凄い。金栗さんの学生時代を体験できたので、参加してよかった」と話しました。



▲最初のクイズ終え、コースを歩く参加者たち



▲ゴール!お疲れ様でした



報告に訪れた大塚さん(左)

ソフトボールの全国大会で選抜入りを報告 大塚雅弥さん

南関中学校2年生の大塚雅弥さん(宮尾)が、3月18日佐藤町長を訪問。3月26日から愛媛県松山市で開催された第15回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会への、熊本県選抜としての出場を報告しました。

大塚さんは、「チームとしての目標は、まずは1勝を目指したい。九州大会でホームランを打つことができたので、全日本大会でも、バッティングを中心にチームの勝利に貢献できるよう頑張りたい」と意気込みを語り、佐藤町長は、「少年野球時代の教え子でもあるので、町内の子どもたちの目標となるよう頑張ってください」と激励しました。

全国大会出場を報告 小学生ソフトテニス

A-lifeなんかん所属する南関ジュニアソフトテニスクラブの中嶋海音さん(下坂下)は3月27日、佐藤町長を訪問。3月30日に千葉県で開催された全国小学生ソフトテニス大会への出場を報告しました。

中嶋さんは、「まずは、予選リーグで1位になって、トーナメントで上位を目指したい」と大会への意気込みを語り、佐藤町長は、「少しでも上がれるようペアの子と競い合ってください」と激励しました。



左から津留監督、中嶋さん、佐藤町長